

令和2年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用ベンチャー

株式会社プロドローン

代表取締役社長 河野 雅一

会社概要

<https://www.prodrone.com/jp/>

所在地 愛知県名古屋市天白区中平1-115

設立 2015年

資本金 100百万円

従業員 37名

事業内容 産業用ドローンシステムの研究・開発・製造・コンサルティング、産業用ドローンに関する各種受託開発及びODM・量産、産業用ドローン飛行制御システムの研究開発 等



受賞のポイント

- 特許を経営戦略上の有用な手段と位置づけ、設立当初から積極的な知財活動を行っている。変化の激しい産業用ドローン分野では教科書的な三位一体の知財戦略は通用せず、状況に応じた臨機応変な采配が求められる。そこで当社では、知財活動の指揮命令系統を社長直轄とし、機動的かつ柔軟でありながらも特許ポートフォリオがしかるべき形で構築されていく体制を整えている。
- 海外への事業展開に先立ち、他社によるフリーライドやブランド価値の棄損を防ぐべく、米国、中国、オーストラリア等の海外でも特許や商標の権利を取得している。また、中小企業にとって外国出願のコストは非常に大きな負担となる。当社では最小限のコストで最大限の成果をあげるべく、助成金や補助金、軽減措置等をフルに活用可能であり、かつ外国での中間対応回数を抑えることができる独自の特許出願プロセスを策定している。
- 技術力を高く評価される当社が他社から受託する開発は、難度の高いものが多いこともあり、開発時に生まれた発明は同社の単独出願とすることを原則として受託することとしている。単独出願にて権利確保することで、その後の改良も当社が継続的に受託することを可能にしている。



世界初の2本のロボットアームをもつドローン



最大2時間200Kmの飛行が可能なシングルロータードローン



対話型救助用パッシブジャードローン [SUKUU]